

リンドウの病害虫の発生状況（7月中下旬）

1 葉枯病

巡回調査における発生ほ場割合は、平年よりやや高い状況でした（図1）。一部ほ場では、中位葉以上の発生が確認されています。まん延すると防除が困難になるので、防除を徹底してください。多湿条件が続くと発病しやすくなるので、予防散布を心がけてください。

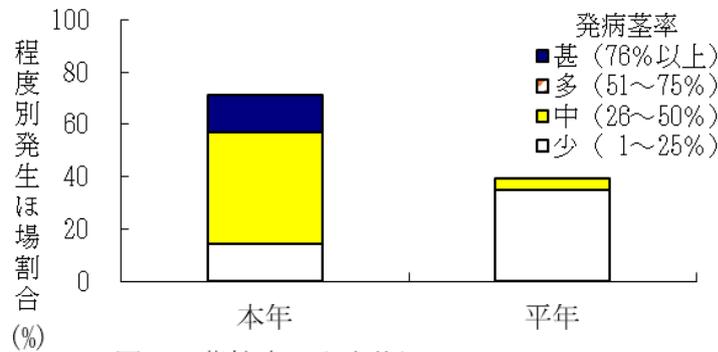


図1 葉枯病の発生状況

2 褐斑病

巡回調査における発生ほ場割合は、平年並でした（図2）。高温多湿で発生が助長され、高温日照不足の天候が続くと上位葉への進展が早まる可能性があります。病徴を確認してからの薬剤防除では効果が期待できないため、発病前からの予防散布を心がけてください。

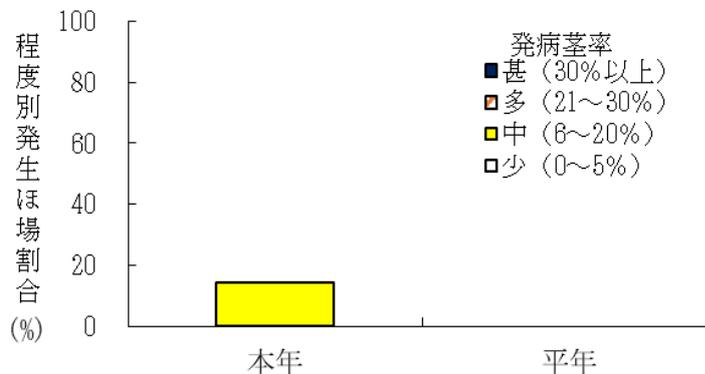


図2 褐斑病の発生状況

3 ハダニ類

巡回調査における発生ほ場割合は、平年よりやや低い状況でした（図3）。高温乾燥条件で急激に発生量が増えるため、ほ場をよく確認し、低密度時から防除を徹底してください。

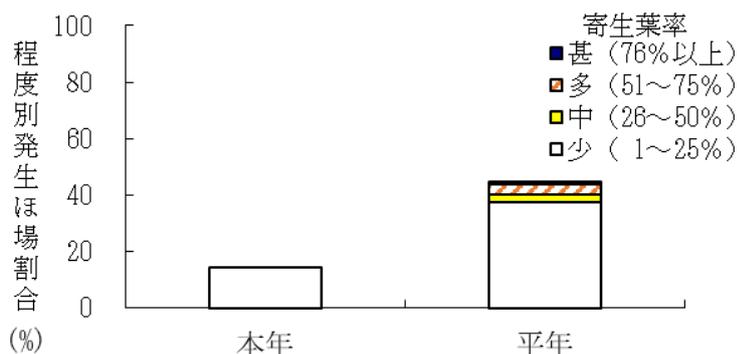


図3 ハダニ類の発生状況

4 リンドウホソハマキ

巡回調査における発生ほ場割合は、平年並でした（図4）。ほ場をよく観察し、発生が見られる場合は、速やかに防除を実施してください。

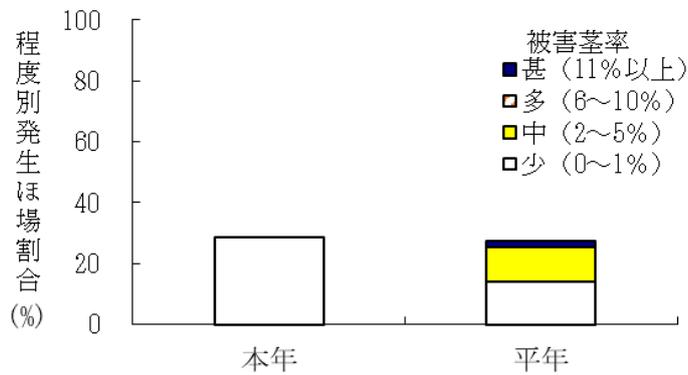


図4 リンドウホソハマキの発生状況

※ リンドウの巡回調査では、下記の7ほ場を調査しています。

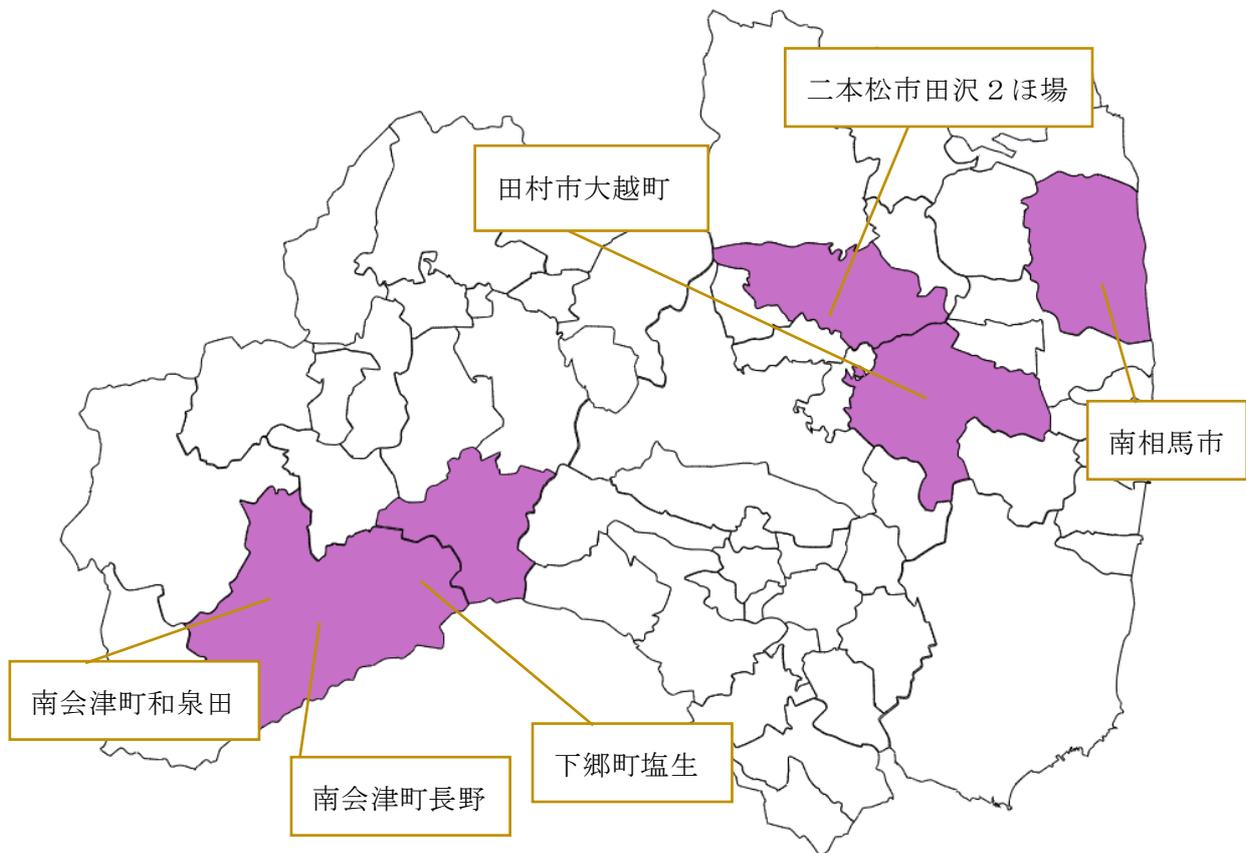


図 リンドウの巡回調査地点

※網掛け：リンドウ巡回調査地点、5市町、7地点

● 情報内容への質問や要望は、福島県病虫害防除所まで御連絡ください。

Tel:024-958-1709 Fax:024-958-1727 e-mail:yosatsu@pref.fukushima.lg.jp